

開講年度・学期	2017年度・前期	授業形態	演習
科目名	基礎演習	科目ナンバー	JASEM1101
英語表記	Seminar for Freshmen	担当教員	高橋 英治
単位数	2		

科目の主題

法学・政治学の基礎トレーニング

授業の到達目標

- ①会社法学の基礎的な知識を習得する方法を獲得すること。
- ②会社法学に関連する基礎的な素材をてがかりに、考察すべき視角を自ら設定すること。
- ③文献を正確に要約するとともに、②で設定した視角から批判的に検討できること。
- ④②及び③を盛り込んだ書評レポートを作成できること。またその際に、剽窃を行わないなどのアカデミック・ルールを理解すること。
- ⑤考察・検討するために必要な資料や情報を、図書館などを利用して検索できること。
- ⑥①から⑤の過程でつまずいたとき、どこに質問・相談すればよいか理解すること。

授業内容・授業計画

法学・政治学の基礎的な素材を取り上げて、それに関連して学生が自主的に調べたことの報告や討論を行う。それを通じて、必要な文献や資料を調査・分析する能力を身につけ、発表・議論・ディベートなどのコミュニケーション能力を磨き、一緒に勉強していく仲間を見つけ教員と学問的な関係を築き、法学・政治学を今後専門的に学んでいくために必要となる力を養う

第1回	ガイダンス
第2回	図書館の使い方① OPACの使い方
第3回	図書館の使い方② 資料検索の実習
第4回	演習（文献講読・報告の検討など）
第5回	演習（文献講読・報告の検討など）
第6回	演習（文献講読・報告の検討など）
第7回	演習（文献講読・報告の検討など）
第8回	視聴覚教材による法学政治学のテーマ考察（全クラス合同）
第9回	演習（文献講読・報告の検討など）
第10回	演習（文献講読・報告の検討など）
第11回	演習（文献講読・報告の検討など）
第12回	演習（文献講読・報告の検討など）
第13回	演習（文献講読・報告の検討など）
第14回	法学政治学に関する講演の聴講（全クラス合同） 書評コンクール優秀者表彰
第15回	まとめ

事前・事後学習の内容
<p>予め指示された範囲・内容について予習を行うとともに、授業時の指導を受けて復習しておくこと。 第 I 回目に担当が決まったテーマ、判例について、図書館の信頼できる資料等を用いてよく調べておくこと。</p>
評価方法
<p>演習への参加状況，提出された書評（2000 字程度）を総合的に評価する。なお，出席回数が 3 分の 2 未満である場合は原則として単位を認定しない。</p>
受講生へのコメント
<p>法学部 1 回生にとって重要な意義を持つ授業ですので，基本的に法学部 1 回生全員が参加することを予定しています。</p>
教材
<p>基礎演習共通教材（配付する）、高橋英治「会社法概説（第 3 版）」（中央経済社、2015 年）その他、書評対象の書籍等については開講時に指示する。</p>
その他
履修可能最低年次
1 年次生のみ